



秋津川町内会よりお知らせ

◎今月のシニアサポートは、中村地区を7月14日（月）に予定しています。

古紙、アルミ缶等あればご協力よろしくお願いたします。

◎今年度の地籍調査は竹藪地区の瀬地・玉垣内です。

地籍調査推進委員をお受けいただいた方を始め、地域の関係者の皆様におかれましては、ご協力のほどよろしくお願いたします。

今年は6月から高温が続いています。

7月も引き続き真夏日や猛暑日が予想されますので、熱中症に気を付けてお過ごしください。



7月の古紙回収日(毎月第2・4火曜日)

7月8日(火)、22日(火)



- ◆回収日の午前8時30分～正午までに、秋津川連絡所前に出してください。
- ◆雑誌・新聞・ダンボールの3種類に分け、必ず紙ひもでくくって出してください。

来月の明るい笑顔街いっぱい運動

8月は夏休み期間中のため実施いたしません。



次回は9月1日（月）に実施いたしますので、登校時間に通学路や自宅前で、子どもたちに「おはよう」の一声をかけていただきますよう、皆様のご協力をお願いします。

秋津川公民館報

令和7年
7月号

館長 赤松 正和 主事 山根木 大輝

電話 35-1022 F A X 35-0569 (上秋津農村センター内)

秋津川公民館区 人口及び世帯数(令和7年5月末現在)

人口 544人 男性 253人 女性 291人 287世帯



～8月・9月の公民館行事について～

○盆踊り大会

8月17日（日）に盆踊り大会の開催を予定しております。

7月に行われる公民館協力委員会で当日のタイムスケジュール等の詳細について協議いたしますので、詳細につきましては、秋津川公民館報8月号をご覧ください。

秋津川盆踊り大会は、ご家族やご友人、帰省されてきた方など多くの人々で賑わい、故郷の方との出会いに笑顔が広がる交流の場となっております。

今年も皆様のご参加をお待ちしております。



○町民運動会

9月28日（日）に町民運動会の開催を予定しております。

開催に当たっての詳細については、盆踊り大会と同様に協力委員会にて協議いたしますので、秋津川公民館報9月号と9月下旬ごろ配布の「秋津川町民運動会プログラム」をご覧ください。



すべての「学びたい」に、OPEN。

通信制大学
教養学部/
大学院文化科学研究科



2025年10月入学生募集中！

出願期間

第1回募集：6/10（火）～8/29（金）（必着）
第2回募集：8/30（土）～9/11（木）（必着）

■ポイント1 自分に合ったスタイルで学べます！

放送授業は、BS放送、インターネット等で視聴でき、また、パソコンとインターネット環境があれば学習できるオンライン授業もあります。講師から直接学ぶ「面接授業（スクーリング）」も多数開講され、全国57カ所にある学習センター等で他の学生と一緒に受講できます。その他、サークル活動や学生同士の交流もできます。

■ポイント2 目的に合わせて在学期間や科目を選択できます

興味のある分野から特定の科目のみ、1科目から学べます。また、所定の期間在学し、かつ所定の単位を修得し卒業すると「学士（教養）」の学位が取得できます。さらに、大学院で「修士」や「博士」の学位の取得も目指せます。

■ポイント3 学費を抑えて学べます

入学料は7,000円～、授業料は1単位6,000円。入学料と受講したい科目数だけ授業料を納めればよいので、無駄がありません。半年ごとに受講する科目の授業料だけを払う仕組みも魅力のひとつです。

資料請求・詳細は
放送大学ウェブサイトにて

放送大学

検索

<https://www.ouj.ac.jp/>

出願前のご相談、見学だけでも歓迎。お気軽にお越しください。（電話相談も受付けています）

放送大学和歌山学習センター

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7-20

TEL 073-431-0360

移動図書館 やまびこ号



7月11日（金）午前10時30分～11時 場所：秋津川小学校

※大雨警報・洪水警報・暴風警報・津波警報のいずれかが発表されている場合は巡回を中止することがあります。

また、津波注意報でも巡回を中止することがあります。

ワーケーションモデル事業を実施しました！

秋津川地区では、秋津川振興会を中心に関係機関と連携しワーケーションモデル事業に取り組んでおり、この度、6名の方が秋津川にワーケーションで訪れました。

6月19日（木）、ワーケーションの受入れに当たり、秋津川小・中学校の児童生徒による交流会が開催されました！

当日は、中学生による英語を用いた歓迎の言葉に加え、炭琴の紹介として、取扱いや音の調律が難しいといった説明があり、その後、小・中学校児童生徒による「炭琴の歌」の演奏がありました。歌声と炭琴の音色が合わさった素晴らしい演奏でした。

また、交流の一環として、「ジェスチャーゲーム」で交流しました。身振り手振りでそれぞれのお題を表現して、正解する度に歓声が上がりと、とても盛り上がりました。

その後は、一緒に梅シロップ作りを体験しました。今年で10周年を迎える世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」の話も交えながら、楽しく体験していました。

最後に、萬福寺にて座禅体験をしました。赤松住職から、座禅についての説明に始まり、座り方、呼吸、作法について教えてもらいながら体験しました。

秋津川の見どころが詰まった楽しい交流会となりました。

ワーケーションの期間は6月14日から24日で、期間中は梅の収穫や紀州備長炭などに携わっていただきました。



「炭琴の歌」演奏の様子



「ジェスチャーゲーム」の様子



△「梅シロップ作り体験」の様子



△「座禅体験」の様子

※ワーケーションとは、「Work(仕事)」と「Vacation(休暇)」を組み合わせた造語。テレワーク等を活用し、普段の職場や自宅とは異なる場所で仕事をしつつ、自分の時間も過ごすこと。